

2021年度 柚野小中学校 グランドデザイン



小中学校教育目標『柚野を愛し、柚野に学ぶ』

小学校：主体的に生きる 中学校：品格を高める



小中学校経営目標

自己・他者・地域を愛する心と主体性・協働性を育む教育活動の推進

9年間で身につけたい資質・能力

1.主体性 2.情報リテラシー 3.協働性 4.対話力 5.メタ認知力 6.郷土愛

思いやりの心を持ち
主体的に行動する子

主体的に学び、
コミュニケーション力を身に付ける子

豊かな心育成

- 誰とでも活動できる集団づくり
- ・対話的な自己表現活動
- ・グループづくりの工夫
- ・人間関係づくりプログラム、話し合い活動
- ・児童会・生徒会の自治活動(挨拶・言葉づかい)
- ・自己肯定感を高める行事
- 一人一人のよさと可能性が生きる特別支援教育
- ・ユニバーサルデザインを取り入れた学級経営
- 自己の生き方を考える道徳教育の充実
- ・小中重点項目「自主・自律」「思いやり・感謝)」
- 思いやりの心を育む人権教育の充実
- ・温かい心を育む言語環境
- ・いじめを許さない集団づくり
- 自己指導力を育む生徒指導
- ・安心して学習に取り組める学級集団
- ・いじめの未然防止と早期発見

認め合う

学び合う

確かな学力育成

- コミュニケーション力が身につく授業づくり
- ・全教科・領域での『主体的・対話的で深い学び』
- ・カリキュラム・マネジメントの充実(単元構想の工夫)
- 探究力を育てる柚香学習
- ・7年間を見通した「身につけたい力」の育成
- ・地域とのかかわりを通した体験的な学び
- ・自分の生き方につながる学び
- 本の好きな子供を育てる読書活動
- ・調べ学習の充実
- ・読書の時間の設定「朝読書・家庭読書・読み聞かせ」
- 新学習指導要領対応(小中接続)
- ・外国語教育、英語
- ・プログラミング教育、ICT活用の推進
- 持続可能な開発目標(SDGs)の推進
- ・教科等の内容とSDGsとの関連
- ・各行事とSDGsとのつながり

共生

郷土愛

自立

鍛え合う

GIGA スクール構想
仲間と共に課題を解決する
協働学習

健康な身体や正しい生活習慣を
主体的につくる子

たくましい心身育成

- 主体的に取り組む体力づくり
- ・めあてをもって取り組む保健体育授業
- ・小中合同体育的行事に向けた体力づくり
- 家庭と連携した健康教育
- ・基本的生活習慣の確立(早寝・早起き・朝ご飯)
- ・食の自立を目指す食育「お弁当づくりの日」
- 自らの命を守る安全教育
- ・生活安全、交通安全、災害安全

GIGA スクール構想
一人で学びに向かう
個別学習

個人の取組

具体的な改善策
各自が立てた自己目標と照らし合わせ、下のチェックした項目の中で、達成できていない点や不十分だと思われる課題について、今後の重点的な取組や改善策について具体的に記述する。

学校の取組

- ① 小中合同授業研究の充実
- ② 地域とのかかわりの充実
- ③ 人間関係づくりプログラムとユニバーサルデザインへの取組
- ④ 児童会・生徒会の自治活動の推進
- ⑤ 保健体育授業と体育的行事の充実
- ⑥ 保護者との連携

2 学期学校評価より

(小・中の順) 【 】は到達目標

- ① 授業が楽しい (94 85)【90・85】
- ② 柚香の意欲的な追究 (97 87)【90】
- ③ 学校が楽しい (91 78)【90】
- ④ 挨拶、言葉遣い (93 87)【90】
- ⑤ 体力づくり (95 91)【90】
- ⑥ 早寝早起き朝ごはん(92 80)【90】

PDCA サイクルを機能させた三部会による
9年間の連携活動

- 小中連携(合同組織・合同実施)
PTA 組織 学校評議員会 防災連絡協議会
行事 生活習慣パワーアップウィーク
- 地域・家庭との連携
地域学校協働本部事業 地域見守りボランティア
防災訓練 植樹(小)・里山整備(中)活動
成人式・敬老会 地域各祭り HP

自己評価・他者評価より

各自が立てた自己目標と照らし合わせて、学期末の進捗状況について自己評価・他者評価を行う

【評価指標】

- ・学校評価 ・面談
- ・教職員・生徒・保護者アンケート
- ・全国学力・学習状況調査、NRT、各テスト等の結果と分析
- ・研究授業、日常の授業の振り返り等